

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	221	施策	防犯力の向上
管理事業	安心安全事業	所管部局	総務部

1	所管室課	危機管理室	事業名	地域防犯推進事業		
事業概要						
地域防犯推進、安心安全の都市づくり推進、青バト燃料支援、吹田市防犯活動補助、公共施設等防犯カメラ設置						
活動実績						
(1) 街頭防犯カメラの設置・運用 身近なところで犯罪が起こる中、安心できる防犯環境を整備するために防犯カメラの管理・運用を行い、さらなる防犯力の向上のため、増設を行った。 令和2年度・・・562台 令和3年度・・・707台 令和4年度・・・804台 (2) 各種防犯講座の実施 防犯啓発活動として、地域や児童センターでの出前講座を実施したほか、小学生向け防犯講座を実施した(令和2年度・3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施せず)。 令和4年度・・・17回実施、1,038人受講 (3) 地域防犯推進のための安心安全マップ作成 一人ひとりの防犯意識の向上を図るため、各小学校PTAの安心安全マップ作成を支援した。 令和2年度・・・26件 令和3年度・・・30件 令和4年度・・・29件 (4) 地域青バト燃料支援補助金交付件数 青色防犯パトロールとして地域の防犯パトロール活動を実施している団体に対し、燃料費等として補助金を交付した。 令和2年度・・・10団体 令和3年度・・・10団体 令和4年度・・・10団体		年度 決算額(千円) 46,772 一般財源の比率(%) 99.9	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 平成28年度から3か年で設置した街頭防犯カメラについて、令和3年度から5年度にかけて機器の更新に合わせ増設を行っている。今後はより効果的な場所への設置検討や新たな防犯施策の実施を考えていく必要がある。 また、各種防犯講座の実施については、広報を強化し実施回数を増やすほか、SNS等を利用した新たな啓発方法を検討していく必要がある。						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度 決算額(千円) 一般財源の比率(%)	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度 決算額(千円) 一般財源の比率(%)	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名